

目指す学校像

- ① 児童が、たのしく過ごし、夢を描ける学校
 毎日、晴れやかな気持ちで登校できる学校 仲間との和を大切にし、規律と秩序の中で真剣に学ぶ学校
 自らの能力を発見し、伸ばし、発揮できる学校 安全で安心して過ごせる学校
- ② 保護者が、親しみや安心感を感じられる学校
 必要な情報を発信、受信できる学校 何でも相談でき、いつでも気安く来られる学校
 保護者も子供とともに学び、歩む学校
- ③ 地域から、愛され、信頼される学校
 地域に貢献し、地域から期待され、地域とともに歩む学校 学校内外の環境整備に心掛け、地域の財産となる学校
- ④ 教職員が、職務にやりがいを感じられる学校
 不断の研究と修養に努め、自覚と誇りを持って職務に臨める学校 情熱と使命感を持ち、児童のために協働する学校
 児童理解に努め、健康で明るく温かい人間力で指導・支援する学校

学校の教育目標 [基本目標]

自ら考え行動し、心豊かにたくましく生きる子供の育成

目指す児童像 [具体目標] かしこく やさしく たくましく

かしこく (知)	やさしく (徳)	たくましく (体)
<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に学び、思いが伝えられる子 ・主体的に物事に取り組む実践力を持つ子 ・きまりを守り、けじめがつけられる子 ・自分のよいところを伸ばそうとする子 	<ul style="list-style-type: none"> ・素直で明るく思いやりのある子 ・助け合い励まし合い、和を大切にできる子 ・返事やあいさつがきちんとできる子 ・自然やものを大事にし、進んで働く子 	<ul style="list-style-type: none"> ・がまん強くねばり強い子 ・自他の生命を尊重できる子 ・健康や安全に気を付ける子 ・基本的生活習慣を身に付けた子

3つの約束
[行動目標]

- ◎ 気持ちをこめてあいさつ・返事 (心をつなぎ)
- ◎ いつでもきちんと道具や用具 (心をととのえ)
- ◎ 隅々輝くそうじと片付け (心をみがく)

人にも物にも万物に敬意を払える人に

学校経営方針

『そしてみんな笑顔』の学校を目指し、「学校力はチーム力」の意識のもと、3つのワーク「フットワーク・ネットワーク・チームワーク」と3つの配慮「目配り・気配り・心配り」を合言葉に、全教職員が一丸となって教育活動に当たる。また、「師弟同行・率先垂範」をモットーに、何事にも“Challenge to Smile [チャレンジトゥスマイル]”で取り組み、保護者や地域とともに歩む、活力ある学校づくりを推進する。

- (1) 学校運営組織の充実・改善
 「チーム西小」を自覚し、校内研修等を通じて教師としての力量や特性を高め、個々の「教師力」を向上させる。また、情報を共有し、組織としての協働態勢で教育を推進する。
- (2) 学力の向上
 児童が自己存在感や自己有用感を感じられる個に応じた指導・支援を行うとともに、肯定的な評価を推進する。また、幼少連携・小小連携・小中連携並びに高校や大学等との交流を積極的に行う。
- (3) 豊かな心の育成
 全教育活動を通して道徳的実践力の向上を図るとともに、人権感覚を磨き、「思いやりの心」「命を大切に作る心」等の育成に努める。
- (4) 体力の向上と健康安全教育の充実
 体育の授業や体育的諸行事の充実を図り、運動の楽しさを味わわせる中で、体力の向上と健康づくり、安全意識の向上に努める。
- (5) ふるさと西・郷土桐生を愛する子供の育成
 地域の人的・物的教育資源の活用を図るなど、家庭や地域・関係団体等との連携を深める。

本年度の努力点

“Challenge to Smile”

1. 組織で動き組織で取り組む学校運営
 - ・些細なことでも報告・連絡・相談
 - ・情報や出来事を多面的・多角的にとらえ、迅速に対応
 - ・教師としての能力の向上と資質の涵養 (教師力は授業力＝学ぶ教師集団)
 - ・積極的な授業公開で授業力を向上
2. 自ら学ぶ意欲を持つ児童の育成
 - ・基礎基本の徹底と言語活動の充実
 - ・個に応じたきめ細かな指導の工夫や授業の改善・充実
 - ・家庭での学習習慣や読書習慣の形成
3. 豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成
 - ・道徳の授業を要とし、全教育活動で実践
 - ・あいさつの励行と整理・整頓・清掃の徹底
 - ・自己有用感を育む教育活動の充実
4. 運動の楽しさを知り、健康安全に気をつけられる児童の育成
 - ・体育の授業及び体育的行事の改善・充実
 - ・健康や安全は自分で守る意識や態度及び能力の育成
 - ・安心安全な環境づくり
5. 開かれた学校(地域に開かれた教育課程)
 - ・地域の人的・物的資源の積極的な活用
 - ・郷土理解の推進、「桐生を好きな子供」の育成
 - ・地域の行事や催し物への参加や協力

指導の重点《たくましく生きる力をはぐくむ ～自ら学び、自ら考える力を～》

- 1 学校運営の重点 「チーム学校(西小)」の実現
 - ① 時宜に応じて即座に対応できる、しなやかな校務分掌組織を構築する
 - ② 外部機関や専門機関との連携を積極的に推進する [学校が自前でやり繰りできる世の中ではない]
 - ③ 教職員各自が力量を高め、社会から信頼される教職員集団づくりを進める
- 2 かしこく [知]
 - ◇教科等指導の重点 「確かな学力」の育成
 - ① 子供たちの学びを保障するための授業改善・授業改革を推進する
 - ② 基礎的・基本的な学力定着を図るための指導(ドリル学習・家庭学習等)の徹底を図る
 - ③ 思考力・判断力・表現力・想像力・直感力・創造力等を育成する
 - ④ 学ぶことへの興味・関心を高め、自ら学び、考える意欲を向上させる
 - ⑤ 互いに認め合い支え合い学び合える集団づくりと授業中の積極的な生徒指導を推進する
- 3 やさしく [徳]
 - (1) 道徳教育の重点 「豊かな心」の育成
 - ① 道徳的価値の自覚を深める道徳の時間をより改善・充実させる
 - ② 人権感覚を磨き、誰もが人として尊重され、大切にされる学校づくりを推進する
 - ③ 郷土愛・環境保全・生命尊重・規範意識等を育み向上させるための体験活動や集団活動に、積極的に取り組む
 - (2) 生徒指導の重点 「いじめゼロ宣言」の実現
 - ① 児童の人権を尊重し、個性の伸張を図りながら、一人ひとりの自己実現を支援し、望ましい生活行動の実践化を図る
 - ② 児童相互、教師と児童の人間的なふれあいを基盤とし、ときやところ・状況に応じた個別指導・集団指導の充実を努め、児童に充実感や自己存在感・自己有用感を与える
 - ③ 全教職員の共通理解を図り、物事の善悪や道理等について、毅然としたふれぬい指導を行う
 - (3) 特別支援教育の重点 「みんなちがってみんないい」学校づくり
 - ① 特別支援教育の視点から全児童をとらえ、全教職員が全学級で推進する
 - ② 障害を持つ児童への正しい理解をもとに社会的自立に向けての指導体制を整える
- 4 たくましく [体]
 - ◇健康・安全教育的重点 「楽しく運動、健康づくり」の推進
 - ① 児童の発達段階に合わせ、運動量を十分確保した体育の授業の工夫改善を行う
 - ② 遊びの中で体を動かし、運動の楽しさを味わわせ、習慣化を図る
 - ③ 健康安全は自分で守り、体力を向上させるという意識、態度、能力を育てる
 - ④ 安全点検の励行、危機管理体制の整備と安全教育的充実を図る
- 5 地域の教育力の活用 「地域の子供は地域で育てる」総力体制の啓発
 - ① 教育課程に則り、計画的な地域教材や人材の活用を図る [学校ボランティアの充実]
 - ② 地域を知り、地域に出向き、地域の人との出会いを大切にした教育課程の編成・実施に努める
 - ③ 桐生を好きな子供、桐生を基盤として世界に羽ばたく子供を、地域が総力をあげて育てる意識を涵養する